



(株)一農がトマトの栽培で

ASIA GAPを取得

4月27日、美浦村大塚地内でフル
 ティカトマトを生産する株式会社一
 農(代表:石垣力・美浦村大塚)が村
 長室を訪れ、ASIA GAP(アジ
 アGAP)の認証を4月17日付で受
 けたことを報告しました。

GAP(ギャップ)とは、農業に
 おいて食品安全・環境保全・労働安
 全等の持続可能性を確保するための
 生産工程管理の取り組みのことで、
 この認証を受けるためには、食品の
 安全、環境の保全、労働の安全や農
 場経営の管理等の厳しい審査をクリ
 アしなければならず、認証を受けた
 結果として、安全で質の良い食用お
 よび非食用の農産物をもたらすとい
 うことに繋がるものです。

この認証により今後も美味しいフ
 ルティカトマトを生産をしてくれる
 ことが期待されます。

むらの話題

地域的话题を
 お待ちしております
 ■総務課・広報係
 ☎029-885-0340(内)205



第22回 中山グランドジャンプ オジュウチョウサン号

4月18日、中山競馬場(4250m・芝コース)で行われた第22回中山グランドジャンプにおいて、美浦トレーニング・センター和田正一郎厩舎所属のオジュウチョウサン号が優勝しました。今回の勝利により、なんと同レース5連覇という偉業を成し遂げました。

スタート直後から二番手の好位置につけレースを進めるオジュウチョウサン号。迫りくる障害を華麗に飛越しつつレースを進める。終盤先頭に立つと、ライバルたちを寄せ付けずそのまま先頭でゴール。見事優勝しました。

厩務を担当する長沼昭利厩務員は、「前レースから期間が短かったので、どう調整していくかが課題で、若干の不安はありましたが、いざスタートを切ると、思っていた通りのレース展開となり安心して見ていることができました。この馬はファンの方がたくさんいる。『感動した』『涙が出た』等のファンの声が自分自身の励みにもなるし、馬にも届いていると思います。無観客での開催となってしまっていますが、ファンの方たちにも5連覇の瞬間を生で見てもらいたかったです。」と語ってくれました。また、このレース中に、今年取材をさせていただいたシングンマイケル号が転倒事故により亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。



和田正一郎調教師



長沼昭利厩務員

第161回 天皇賞(春) フィエールマン号



手塚貴久調教師



名畑俊調教助手

5月3日、京都競馬場(3200m・芝コース)で行われた第161回天皇賞(春)において、美浦トレーニング・センター手塚貴久厩舎所属のフィエールマン号がゴール前での熾烈な争いを制し優勝、平成、令和と元号をまたいでの連覇を果たしました。

大外からのスタート。他の馬からのプレッシャーもなくスムーズにスタートを切ると、序盤から中盤はライバルたちを見守るかのように中団でレースを進める。そして最終コーナーを回ったところでスパート、渾身の粘りを見せる先頭のライバルを捉えハナ差で勝利、昨年と同レースに続き3つ目のGIタイトルを手に入れました。

厩務を担当する名畑俊調教助手は、「無観客開催だからという違いも無いいつも通りレースに入ることができました。ファンの皆さんの人気をたくさん背負っていたので、1着だとわかった瞬間はホッとしました。後になって勝利を祝う言葉をかけていただいたり電話をいただいたりでだんだんと勝利したんだ、という実感が湧いてきました。」と語ってくれました。また、現在、無観客での競馬開催となっていることについて、「やっぱりゴール前でファンの皆さんの歓声が聞こえないのは寂しいです。終息したらたくさんのファンの方に競馬場まで足を運んでいただければいいです。これからも競馬界を盛り上げていきたいです。」と力強く語ってくれました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各厩舎には訪問せず電話による取材とさせていただきます。なお、掲載している写真については、昨年の取材時に撮影させていただいたものを使用しております。